

# 中部フィルハーモニー交響楽団 第84回定期演奏会 KOMAKIシリーズ2



## 指揮 | 秋山 和慶

1941年生まれ。アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキユース響音楽監督、東京響音楽監督・常任指揮者、大阪フィル首席指揮者、札幌響首席指揮者、広島響首席指揮者、九州響首席指揮者などを歴任。これまでにサントリー音楽賞、渡邊暁雄音楽基金特別賞、川崎市文化賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽大賞、モービル音楽賞を受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出、また中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞。現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授など多くの任を務めている。



## ソプラノ | 伊藤 晴

三重大学卒業、武蔵野音楽大学大学院修了。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。ミラノ、パリで研鑽を積み、2013年パリ地方音楽院修了。第9回藤沢オペラコンクール第2位。第82回日本音楽コンクール入選。藤原歌劇団には14年「ラ・ボエーム」のムゼッタでデビュー以降、「椿姫」「ヴァイオレッタ」「蝶々夫人」タイトルロール、「ラ・ボエーム」ミニなど、数々のプリマドンナを演じ、儼然とした姿と歌唱は高い評価を得ている。

藤原歌劇団団員。日本オペラ協会会員。名古屋音楽大学講師。三重県出身。



## メゾ・ソプラノ | 相可 佐代子

名古屋音楽大学卒業、同大学院修了。2001年パリ市立シヤトレ劇場研修生として渡仏。エコールノルマル音楽院ではルーセル奨学金を得て研鑽。帰国後も『カルメン』(タイトルロール)など多数のオペラに出演。またベートーヴェン『交響曲第九番』『ミサソレムニス』等のソリストも務める。

京都市立芸術大学、名古屋音楽大学、愛知県立芸術大学で後進の指導にもあたる。NHK-FM『名曲リサイタル』出演。津市文化奨励賞。ソリストにおいて名古屋音楽ベネクラブ賞、名古屋市民芸術祭賞受賞。



## テノール | 小原 啓楼

東京藝術大学卒業、同大学院博士号取得。新国立劇場『沈黙』ロドリゴ、日生劇場『リア』エドマンド、ロームシアター京都、二期会『フィデリオ』フロレスタンに出演。新国立劇場『夕鶴』与ひょうにおける繊細な日本語歌唱が高い評価を得、同役で外務省主催「ロシアにおける日本年」に参加、マリインスキー劇場でも演じる等国内外で活躍。二期会、びわ湖ホール『ローエングリン』タイトルロールを演じた。古典から現代までコンサートレパートリーも幅広い。

愛知県立芸術大学教授。二期会会員



## バリトン | 甲斐 栄次郎

東京藝術大学卒業、同大学院修了。文化庁在外研修員としてニューヨーク、五島記念文化財団の助成によりボローニャで研鑽を重ねる。03年より10年間ウィーン国立歌劇場専属ソリストとして活躍、42役336公演に出演。国内においては各地で「第九」「ドイツ・レクイエム」等コンサートに出演し、ソリストとしても活躍している。東京藝術大学教授。聖徳大学客員教授。洗足学園音楽大学客員教授。二期会会員

## 中部フィルハーモニー交響楽団

2000年小牧市交響楽団として設立。2007年中部フィルハーモニー交響楽団へ改称。愛知県小牧市を拠点に「地域に根差したトップクラスのオーケストラ」を目指して、主に中部圏で精力的に演奏活動を行っている。古典から近代までの幅広いレパートリーと、アンサンブル技術で高い評価を得ている。これまでに愛知県芸術文化選奨新人賞などを受賞し、「多年にわたる地方自治の発展への功績」に対し愛知県より感謝状を授与された。現在、秋山和慶が芸術監督・首席指揮者、飯森範親が首席客演指揮者を務めている。



# CKD Automation Technology for the Future

## 自動化で未来を拓く

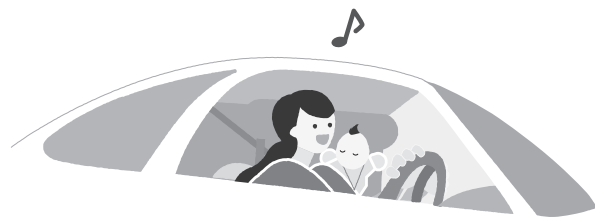
あらゆるフィールドでCKDの技術が、豊かな社会の実現と、新しい時代の創造に貢献していきます



医療 + 食



IT・エレクトロニクス



モノづくり

# CKD株式会社

〒485-8551 愛知県小牧市応時2丁目250番地